

令和7年度 瀬戸まちの課題解決応援補助金 交付決定事業一覧

「はじめの一步活動」部門

団体名／「事業名」		事業内容の概要	交付額(円)
1	働くパパママのしゃべり場	【課題・目的】 仕事育児の両立に悩む子育て世代の居場所の活動の認知度が低く、男性の参加者も少ない。また、活動を行う際の見守り隊へのサポートが不足している。孤独な子育てをなくす、「チーム我が家」の構築を促す、見守り隊を安心して参加できるボランティアにすることで、働くパパママが安心して自分らしく生き生きと働き子育てできるまちを目指す。	80,000
	「みんなで育つ！はたらく親のひろば」	【事業内容】 夫婦参加型の講座を実施する。また、見守り隊の説明会を開催する。	
2	子どもカフェ	【課題・目的】 学校や家庭で様々な悩みを抱える子どもたちがいる。息抜きや気分転換に何かを学ぶ等自由に集える場所を提供することで、生きづらさの解消を目指す。	80,000
	「子どもカフェ～自由に過ごせる居場所～」	【事業内容】 第1及び第3金曜日に、ひしのミナクルにて子どもカフェを開催する。また、臨床心理士による子どもカフェスタッフ勉強会を行う。	
3	せときら実行委員会	【課題・目的】 瀬戸市にはレトロな街並みが残っており、とても住みやすい街であるが、尾張瀬戸駅周辺等は灯りがなく、暗い印象がある。街が明るくなることで、街の活気を取り戻し、地域の方々にも喜んでもらうことを目的とする。	80,000
	「瀬戸に灯りをともそう」	【事業内容】 尾張瀬戸前周辺でのイルミネーション及びイベントを実施。年間3回のイベントを通して街を明るくし、市民のみならず瀬戸市に観光に来た方にも、瀬戸市の良さをアピールしていく。	
4	しなの登り窯実行委員会	【課題・目的】 地域の伝統文化に触れる機会が少なく、郷土愛やまちへの誇りを持てる体験ができていない。登り窯での焼成体験を通して、伝統文化への関心を高め、郷土愛の醸成に繋げることを目的とする。	80,000
	「伝統文化ふれあい体験活動 登り窯焼成」	【事業内容】 登り窯で児童生徒や瀬戸にゆかりのある作家の作品を焼成し、見学会等を行う。	
5	せと・森のようちえん留学実行委員会	【課題・目的】 瀬戸市の自然環境を活かした子育て環境、多様な教育環境などの認知度は低く、移住希望者にとって情報が不足している。移住希望者が地域と自然につながる機会が不足している。移住希望者が瀬戸市の豊かな自然環境と地域の暮らしを体験し、移住への具体的な一歩を踏み出せるよう支援する。	80,000
	「せと・森のようちえん留学」	【事業内容】 「せと・森のようちえん留学」として、都市部から瀬戸市への移住を検討している子育て世帯に対し、2泊3日～1週間程度、子育て体験、地域交流、市内各所の見学等を行う。	
6	しんこきゅう	【課題・目的】孤育て状態となった際の解決策が少ない。母親が心を休める時間を提供することで、子育てにゆとりを持てるようになり、それにより子供も豊かになり、最終的には元気な街となることを目的とする。	80,000
	「主に母親の心の休息を目的とした子育て支援」	【事業内容】市内のお寺にて、妊婦及び就園前の子を持つ休息が必要な母親を対象として、育児ストレスの解消及び母親の講座等を実施。	
交付合計額			480,000

「テーマ型協働活動」部門

団体名／「事業名」／【社会課題テーマ】(所管課)		事業内容の概要	交付額(円)
7	特定非営利活動法人デジタルライフサポーターズネット	【課題・目的】 災害時にインターネットを活用できないデジタルディバイド層が存在し、スマートフォンの利用が防災に活かされていない。災害時の情報収集や位置情報共有など、スマートフォンの活用方法を普及させ、市民の防災力を向上させるとともにデジタルディバイドを解消する。 【事業内容】 「災害時のスマートフォン活用術」啓発リーフレットの作成及び配布や講習会の実施、防災イベントへのブース出展、出張地域スマートフォン講習会(災害時のスマートフォン活用)の実施。	400,000
	「災害時のデジタルディバイド解消プログラム」		
	【災害に備えるデジタルディバイド対策】(情報政策課)		
8	瀬戸現代アート倶楽部	【課題・目的】 瀬戸市は、産業・文化としての価値が高いものづくりのまちであるが認知度が低い。瀬戸市内で活動を希望する若手作家が必要とする工房やギャラリーが少なく、現代アートを広める場所も少ない。ツクリテとまち、ツクリテと市民との交流を深め、地域の賑わいや文化の発展及び瀬戸の認知度の向上を目指す。 【事業内容】 国際芸術祭「あいち2025」開催期間中に、せと銀座通り商店街において、現代アート展覧会及び市民参加ワークショップ、ロクロ体験を開催する。	500,000
	「瀬戸ならではの現代アート展覧会～物語は続いていく～」		
	【ツクリテによるまちの賑わい創出】(商工観光課)		
9	タネリ スタジオ ビルヂング	【課題・目的】 国際芸術祭後に街ややアートが一時的に消費され、衰退する現象が各地で起きている。地域に根差した「ツクリテ」として何ができるかを模索し、持続可能な仕組みを構築することで、瀬戸市で行われる国際芸術祭「あいち2025」開催後も、地域の芸術文化の振興を継続及び推進し、街の賑わいを持続させることを目的とする。 【事業内容】 ツクリテとの交流を軸に、作品展や陶芸などのアート体験を含む「茶会」をテーマとしたイベントプロジェクトを実施。また、瀬戸市周辺の有識者を招き、市民とツクリテの出会いと交流の場を創出する。	500,000
	「瀬戸の現代アートスタジオによる芸術文化交流事業」		
	【ツクリテによるまちの賑わい創出】(商工観光課)		
10	特定非営利活動法人エム・トゥ・エム	【課題・目的】 外国籍住民の不自由を日本人住民が理解しておらず、また、外国籍住民が日本語で日本人住民と会話することが難しいことが現状である。瀬戸市で暮らす外国籍住民が日本人住民と日常生活で関わりあい、隔てなく暮らすことが出来るまちを目指す。 【内容】 外国籍住民を対象とした日本語会話学習会を開催する。また、外国人住民主催のイベントを開催することで、抱えている困りごとを外国籍住民、日本人住民、行政が共有し、一緒に解決策を考え、取り組む場をつくる。	100,000
	「日本語教室から始める多文化共生のまちづくり」		
	【外国人住民もまちづくりの担い手となる多文化共生のまちづくり】(多様性協働課)		
交付合計額			1,500,000